



1月保育所だより



令和4年もよろしくお祈いします。長いお休み中に家族でのんびり過ごしたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながらも、いろいろなお正月を過ごす事と思います。年始は保育所でもこま回しやかるたやすごろくなど、この時期ならではの遊びを、子どもたちとたくさん楽しみたいと思っています。長いお休みで生活リズムを崩しやすくなると思いますが、早寝・早起きを心がけ規則正しい生活をしましょう。

1月の行事予定

14日	金	誕生日会
20・27日		かがやきタイム (5歳児)

年間行事予定表で予定していた1月の公開保育は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止します。



あひる組クラスだより

1組：早いものであひるでの生活も残すところ3ヶ月となりました。3歳の誕生日を迎えお兄さんお姉さんになった喜びを感じている子どもたちや、もうすぐ3歳と待ち望んでいる子どもたちの姿がとても可愛らしいです。3ヶ月後にはうさぎ組さんになる為、今から少しずつ自分のことは自分でやろうとする力を育てています。トイレでのパンツやズボンの脱ぎ履き、食器の片付け、洋服を着替える際の洋服選びから、着替え後に脱いだ服をビニール袋にしまうまでの一連の流れ、布団を畳んで収納庫まで持って行く、おやつをテーブルまで運ぶ等、子どもたちが流れを覚えて日々頑張っており取り組んでいます。初めは保育士がほとんど手伝っていましたが今では見守っているうちに終わっていることが増えました。子どもたちの成長した姿をご家庭でも見る機会を作って頂き褒めて頂けると、ますます子どもたちはやる気満々になると思います。

2組：お散歩バックを持ってたくさん公園に出かけた秋。どんぐりや松ぼっくり、葉っぱの色の变化に驚いたり沢山の発見の度に「すごいね」「どうして?」「そうなんだ」と目をキラキラさせてお話しをしていた子どもたちの笑顔がとっても素敵でした。秋から冬にかけてうさぎ組進級を見越して自分の身の回りのことを自分で行うことに重点を置いて過ごしています。引き出しから衣服を取り出す。一人で着替える。衣服を畳んで袋に入れてリュックに片付ける、水筒・上着を掛ける等も楽しみながら取り組んでいます。寒くなってきて上着を何とか着ようと奮闘する子どもたち。まだまだ逆さまに着てしまったり背中が丸見えになってしまったりしてしまう為、保育士と一緒に一つずつ行っている段階です。上着は普段の衣服にならない着方なのでご家庭でも朝一緒に着る時に腕の通し方等を伝えて頂くと良いと思います。これからも寒さに負けず、園庭・公園にとたくさん身体を動かして行きたいと思っています。

クリスマス劇遊び会を終えて

新園舎になって初めてのクリスマス劇遊び会。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、観覧は各1名・クラス毎の入れ替え制にさせて頂きました。子どもたちは今までの練習の中で一番上手に出来ていました。保護者の皆様のご協力・ご理解ありがとうございました。



きりん組・クラスだより

早いものできりん組での生活も残り3ヶ月になりました。就学時健診を終えた子どもたちは何だか表情が違ってきます。

「学校に行ってきたんだ～」と気分は一年生。それまでの心配や不安はどこへ・・・という感じで入学を楽しみにしているようです。そんな中でのクリスマス劇遊び会の練習。恥ずかしがったりモジモジしてしまう気持ちは全くない様子でスタートしました。皆で言う台詞も一人での台詞も自信を持って言っていました。大道具や小道具作りも手伝い合って「あー、絵の具平気。洗えば落ちるから」「水がダメならお風呂のお湯で落ちるよ」など頼もしい会話も聞こえてきます。子どもたちの楽しみなニコニコ顔はいつでも穏やかな雰囲気を作ってくれます。運動会の鼓笛の時もクリスマス劇遊び会の時もそのニコニコ顔は変わらず「やる時はやろう」と真っ直ぐに前を見て挑戦していました。1月からは“かがやきタイム”が始まります。就学に向けての準備の一つとして話の聞き方・発言や発表の仕方・お友だちとの過ごし方など「授業」のような雰囲気の中(15分~20分位)所長先生と過ごします。年末年始の長いお休みもあるので、通学路の道順や通学路の危険な所などお散歩しながら子どもたちと一緒に確認をしてみると良いと思います。

★お子さんがPCR検査結果で陽性になった場合、お子さんや保護者・同居の家族がPCR検査を受けた、または濃厚接触者になった場合は必ずご連絡ください。判断に迷うときは登所前にご連絡ください。

12月29日(水)~1月3日(月)までの間の連絡先は以下の通りです。

緊急時所長直通ダイヤル：070-1582-6223

所長直通ダイヤルは上記の連絡時のみに使用して下さい。

★感染症拡大防止の為、所内や駐車場での保護者同士の立ち話をご遠慮ください。特に、駐車場や駐輪場での立ち話は思わぬ事故に繋がることもあります。また、危険ですので駐車場ではお子さんから目を離さないようにしていただきますようお願い致します。